

郷土愛を育み、創造性を発揮させながら、自ら未来を切り拓く子の育成

「自律」 ～ 自分で決めて、実行する ～

利尻富士町 複式教育研究部会

1. 研究主題・活動方針・体制等

<研究主題>

「思考力・判断力・表現力を伸ばす指導過程の確立をめざして」

～ 児童生徒が自ら学べる課題の設定 ～

<活動の方針>

- (1) 複式教育の研究・研修活動を積極的に推進する。
 - ① 「わかる」「できる」授業をめざす研究活動を通し、授業改革を図る。
 - ② 子どもの変容をとらえ、個別最適な学びを進め、学力の保障を図る。
- (2) 小中一貫教育を生かした教育活動を推進する。
 - ① 複式と単式授業を併用し、協働的な学びを実現する。
 - ② 乗り入れ授業の充実を図り、児童の実態に応じた授業を実施する。
- (3) 宗谷複式教育研究連盟・他教育機関・団体との連携を図る。
 - ① 教育局や教育委員会、利尻島教育研究会との連携を深める。
 - ② 確実な研究推進と実りの多い成果を目指して他町村と情報共有に努める。

2. 令和6年度当初の活動計画

- (1) 授業研究
校内授業研の活性化(小中交流授業)
- (2) 小中一貫した取組の実践
- (3) ICTの活用
- (4) 管内教育研究大会参加(利尻町)
- (5) 利尻島複式部会との連携(仙法志小学校)

3. 特色ある活動・取組

- (1) 授業研究
小中で授業の流れ(学習過程)を統一することで、学力向上を図り、中一ギャップ未然防止に努めた。小中交流授業を実践し、検証や改善を積み重ねながら、「わかる」「できる」授業改革に取り組んだ。子ども一人一人の課題を明らかにして、学び直しを行った。

(2) 小中一貫した取組の実践

児童会と生徒会を統合して、各行事や清掃活動等を小中合同で取り組むことで、子どもたちの協働的な学びを実践した。

乗り入れ授業を積極的に進め、専門性を生かした指導の充実を図り、児童理解に努めた。

(3) ICTの活用

一人1台端末を活用した学習の振り返りや定着、個別最適な学びの実践に努めた。家庭学習における活用などにも取り組んだ。

(4) 管内教育研究大会授業公開

宗谷管内複式教育研究大会稚内大会の複式校である天北小学校や宗谷小学校の公開授業や研究協議に参加し、個々の資質・能力向上に努めた。

(5) 利尻島研究会複式部会との連携

利尻島教育研究大会で、複式校である仙法志小学校の公開授業や研究協議に参加し、研究主題に基づいて交流した。

4. 成果・課題・次年度の計画等

(1) 成果

宗谷管内複式教育研究大会稚内大会で、天北小学校や宗谷小学校、利尻島教育研究大会で、仙法志小学校の公開授業や研究協議に参加して、交流することで、多くの刺激を受け、授業改革を進めることができた。

小中一貫教育を進め、校内研究を活性化させることができた。学力向上を図り、中一ギャップ未然防止を図る礎を構築することができた。小中交流授業を実践することで、授業改革を進めるとともに、9年間を見通した連続性のある学びと指導法を追求することができた。来年度もさらに、校内研究(研修)を活性化していく。

(2) 課題

管内各地の市町村で行われている公開授業は、参加したくても、船便の時間により、宿泊を伴うことになったり、稚内からの交通の接続がよくなかったりなどの理由から、参加しにくい環境である。